



2020年1月6日

## 庚子の年

公益財団法人 国際通貨研究所  
理事長 渡辺博史

明けましておめでとうございます。

三年目ともなると「恒例化」の名のもとに、歴史年表の抜き書きで手抜きをしているということが透けて見えるようになりますが、今年も十干十二支を遡って行きましょう。

今年「子 ねずみ」年で、「庚 かのえ」にあたり、「庚子 かのえね」年ということになります。「子」は十二支のトップバッターになりますが、「庚」は五行説の木火土金水のうちの「金」の兄（陽）ということで7番目。組み合わせの60干支でいえば、37番目にあたります。

庚子年の運気は如何、とかいう紹介はしません、というか出来る能力が無いので、単に過去の出来事を見て行きます。

徐々に60年毎に遡れば、先ず、**1960年**は、安保闘争の年で安倍首相がお祖父さんである岸元首相を思い出す出来事があったそうです。そして、昨年は雨、風の被害が甚大でしたが、この年にはチリで大地震が発生し、それにより引き起こされた津波があの大太平洋を僅か一日で横断して日本に到達するという自然災害もありました。米国ではJFKとして知られるケネディが大統領に当選し、また、スリランカで世界初の女性首相が誕生しました。ちなみに日本でもこの年、初の女性大臣が就任していますが、その後の男女平等の歩みはかなり遅くなっています。また、これからの日本にとって重要な地域となるアフリカ大陸では、非常に多くの国々がこの年に独立を果たしています。

その60年前は、**1900年**ですが、中国においては清朝末期の出来事として義和団の乱がおこり、北京が包囲されるという事件が起こっています。この状況は「北京の55日」という映画になっています。また、ヨーロッパでは、英国で今の労働党の原型となる政治団体が成立し、仏のパリでは万博が開かれ、地下鉄も開業しています。日本では後に都電となる東京電気鉄道が営業を始めています。また、我々がモノを考えるとときの大きな参考にもなっているフロイトの「夢判断」が刊行されました。

さらに遡って、**1840年**になると、今や世界を賑わしている国の中の二つである中国・英国によってアヘン戦争が戦われました。現在の香港問題はここから始まります。そし

て、今や、ネットの普及でその存続が危ぶまれるようになってきている郵便制度の大きな出来事として、英国で初の郵便切手ブラックペニーが発行されています。また、19世紀後半の芸術的な始動をうかがわせるように、ロダン、モネ、ゴッホ、ドレーク、ハーディ、チャイコフスキーが誕生しています。その前の**1780年**には、多彩な才能と行動力で知られる平賀源内が死去し、一方プロイセン（現ドイツ）では、「戦争論」で有名なクラウゼビッツが誕生しています。

そして、**1720年**には、「バブル」という社会経済事象を表現する言葉の原型となった南海泡沫事件が英国で発生しています。また、清朝が最大版図に近づくことになったチベット制圧を完了しています。現中華人民共和国は、チベットの領有は「核心的利益」と言っていますが……。日本では、江戸の町火消として「いろは組」が設立されるなど公共的な制度が芽生えるとともに、洋書の輸入の禁が緩和され、蘭学などの進展の礎を作っています。**1660年**は、長年のライバル関係にある英・仏で、政治的变化があり、先ず英国では、前々年のクロムウエルの死去を受けてチャールズ2世が即位し王政復古がなされています。一方、仏のルイ14世は大陸全体を視野に入れた政略結婚としてスペイン王女と婚姻を結びました。

ほとんどの日本人が記憶している年号である**1600年**、まさに東西天下分け目の関ヶ原の戦いが行われました。そういえば昨年末に、石田家と小早川家の子孫同士の和解が実現したという報道がなされています。海外に目を転じると大西洋、インド洋と展開されてきた大航海活動の一里塚となる東インド会社が英国によって設立されています。その後、オランダ、スウェーデン、フランスなども類似の会社を設立しています。ここでいう「東インド」とは地中海沿岸諸国より東のアジア全域を指しています。一方、新大陸アメリカを業務範囲とする「西インド会社」もいくつかの国により設立されています。

ここから先、というか古い時代は、簡略に見ていきましょう。

**1540年**にはイエズス会が正式に修道会としてローマ教皇から認可され、アジアも含めた宣教活動を活発化させています。**1480年**には、モスクワ大公国がモンゴル帝国の後継であるキプチャク・ハン国から独立し、アジアからの脅威に抗していますが、一方、南欧では、オスマントルコが版図を西に広げイタリア南部に上陸しています。**1420年**、北京では紫禁城が完成し、今も残る天壇が設置されています。また、日本では雪舟が誕生しています。（**1360年**、**1300年**には、小職の乏しい歴史知識にフィットする出来事はないので省略します。）

**1240年**にはモンゴルがキエフ大公国を滅亡させていますので、その後、先ほど述べた1480年のモスクワ大公国の独立まで、東ヨーロッパは三世紀にわたって東からの恐怖にさらされていたわけです。そして**1180年**の日本では源平の戦いが始まっています。

と脈絡もなく、約1000年に及ぶ時代の歴史的出来事を並べてみましたが、さて2020年には何が起こるのでしょうか？

「庚」は「金」の「陽」ですから、金融面においては悪いことではなく良いことが起こることを期待していますが、政治、経済、社会全般では、種々難しいことが頻発しそうです。

読者の皆様、身体には注意されて、お健やかに過ごしてください。

(IIMA メールマガジンへの寄稿)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべて御客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、その正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。

Copyright 2020 Institute for International Monetary Affairs (公益財団法人 国際通貨研究所)

All rights reserved. Except for brief quotations embodied in articles and reviews, no part of this publication may be reproduced in any form or by any means, including photocopy, without permission from the Institute for International Monetary Affairs.

Address: Nihon Life Nihonbashi Bldg., 8F 2-13-12, Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo 103-0027, Japan

Telephone: 81-3-3510-0882, Facsimile: 81-3-3273-8051

〒103-0027 東京都中央区日本橋本 2-13-12 日本生命日本橋ビル 8 階

電話 : 03-3510-0882 (代) ファックス : 03-3273-8051

e-mail: [admin@iima.or.jp](mailto:admin@iima.or.jp)

URL: <http://www.iima.or.jp>